

梅ヶ島 山の声



～ 梅ヶ島出張所通信 ～

コノハスっくん

～ 忘れない ～ 梅ヶ島災害50年

梅ヶ島災害から50年を迎える今年、1月に発足した実行委員会により災害の教訓を未来へつなぐ取り組みが始まっています。来る6月17日(金)には梅ヶ島中学校体育館で防災講演会が開催されます。地域にお住まいのみなさま是非ご参加ください。



忘れない
 梅ヶ島災害50年
 未来への継承

平成28年6月17日(金) 13:00 (雨天決行)
 静岡市立梅ヶ島小中学校 体育館
 入場無料(予約不要 定員300名)

第一部 式典	13:00～13:50
第二部 防災講演会	14:00～16:00

【主催】梅ヶ島災害50年事業実行委員会
 国土交通省静岡河川事務所／林野庁静岡森林管理署／静岡県／静岡市
 梅ヶ島学区自治会連合会／大河内学区自治会連合会／(一社) 静岡建築協会
 (一社) 中部地域づくり協会 静岡支所

【後援】朝日新聞静岡支局／NHK静岡放送局／静岡新聞社／静岡放送／中日新聞東海本社
 毎日新聞静岡支局／読売新聞静岡支局／建設新聞静岡支社
 全国治水砂防協会静岡支部／静岡県砂防ボランティア協会／(公社) 静岡県山林協会

【問い合わせ先】 国土交通省 静岡河川事務所 総務課 Tel:054-273-9100

梅ヶ島災害とは・・・
 昭和41年9月25日午前0時頃、三河内川の上流域で台風26号がもたらした雨により土石流が発生。梅ヶ島温泉の旅館や土産物店などが土石流に飲み込まれ、11件の家屋が全半壊、宿泊客ら26名が亡くなりました。
 また、下流の大河内村では大河内中学校の裏山が25日0時30分頃、突然崩壊し、校舎2棟が全壊。1棟も土砂が流入して使用できなくなりました。この時(25日0時)を中心に最大風速20m、1時間最大雨量133mmの豪雨を記録しています。

「足利新聞」には、梅ヶ島災害と同じ台風26年により、山梨県南都留郡足利町(現在の富士河口湖町)において土石流が発生し、死者・行方不明者約100名の被害をもたらした記事です。

講演者プロフィール

今泉 文寿
 IMAIZUMI Fumitoshi
 静岡大学農学部准教授
 昭和31年10月11日生まれ(39歳)

平成13年3月 岐阜大学大学院農学博士課程修了
 平成14年4月 岐阜大学農学部助教授
 平成15年10月 岐阜大学農学部准教授
 平成16年4月 岐阜大学大学院生命環境科学研究科助教授
 平成14年12月 静岡大学農学部准教授、博士(農学)

砂防学会、日本治水学会、日本森林学会、APJ(日本地質学連合会)などに所属。砂防学会副総幹事、中部森林学会総幹事など主要な、砂防工学を専門とし、災害防止と自然環境、安全・安心の両立を推進する研究開発者として、土石流などの土砂災害教訓の普及に尽力。

会場案内図

梅ヶ島小中学校体育館

【梅ヶ島小中学校】
 静岡市東区梅ヶ島1309-1
 静岡市街地から約50分

梅ヶ島温泉昭和線
 駅南側
 安倍川

プログラム

第一部 式典	13:00～ 開式 13:20～ 挨拶紹介 13:35～ 梅ヶ島災害と砂防事業紹介 13:45～ ビデオレター
第二部 防災講演会	14:00～ 基調講演 14:40～ 災害体験者の体験談 15:20～ 学習発表会と治山・砂防出前講座の紹介 15:55～ 未来へのメッセージ 16:00～ 閉会

つなげて守ろう 私たちの未来
 災害 記録
 未来へのメッセージ
 コーディネーター

このページは、梅ヶ島の「命」をテーマに、イベントやホームページで作成しています。梅ヶ島災害を忘れないため、記録や教訓を継承して未来へつなぐ。土砂災害に備えよう。地域づくりを支援します。

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所 総務課
 〒420-0055 静岡市東区田町3丁目108番地
 Tel:054-273-9100 Fax:054-273-2228

実行委員会では安倍川下流域の子供たちにも安倍川の特徴・歴史を知ってもらおうと治山・砂防出前講座に取り組んでいます。

出前講座の日程

- 4月12日(火) 大河内中学校
- 4月22日(金) 賤機中小学校
- 5月17日(火) 大河内中学校 (地域探訪)
- 5月24日(火) 梅ヶ島中学校

梅ヶ島及び大河内の中学校生徒(約40名程度)、賤機中小学校の5・6年生(24名)を対象に、梅ヶ島災害、安倍川と地域の特徴を静岡河川事務所、静岡森林管理署の職員が講師を務め学習を行います。



土砂崩れで通行止めとなった県道梅ヶ島昭和線 H27. 3. 1



「土砂災害 まず備え」 4月12日大河内中学校での出前講座

「熊本地震」土砂災害の状況

4月14日、熊本県熊本地方で震度7(M6.5)を記録し、大きな被害をもたらした地震は、49名の方が亡くなり依然として1名の方が行方不明となっています。現在も多くの被災者の方が避難されている中でも25日までに震度6弱以上の地震は7回を数えています。二次災害の恐れもある中で、4月26日現在の土砂災害の状況とTEC-FORCE(緊急災害派遣隊)の活動についてまとめました。

土砂災害に関連した災害は4月26日現在、97件が確認されており、土石流等により9名が亡くなり1名の方が行方不明となっています。

土砂災害に対してTEC-FORCE(緊急災害派遣隊)は以下の活動を行っています。

● 土砂災害による二次災害防止のための「土砂災害現地調査チーム」による危険箇所点検
緊急度の高い土砂災害危険箇所約1100箇所の点検(約1000箇所完了)を行い、県及び市町村へ情報提供と助言を行っています。

● 土砂災害対策アドバイザー班の設置
各自治体からの土砂災害に関する問合せへの助言、阿蘇大橋地区、高野台地区の行方不明者捜索に関し、消防・警察等が安全に作業できるように地震後や降雨後の斜面の状態等について助言を行っています。

○土砂災害
●土砂災害発生状況 97件

1) 土石流等

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
熊本県	阿蘇市 7件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	大津町 4件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	西原村 4件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	南阿蘇村 22件	9名	1名	確認中	確認中	確認中	確認中
	益城町 3件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
大分県	別府市 3件	-	-	-	-	-	-
合計	43件	9名	1名	名	戸	戸	戸

2) 地すべり

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
熊本県	宇土市 1件	-	-	-	-	-	-
	阿蘇市 2件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	大津町 2件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	産山村 1件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	西原村 4件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	南阿蘇村 6件	-	-	確認中	確認中	確認中	確認中
	御船町 1件	-	-	-	-	-	-
	合計	17件	名	名	名	戸	戸


3) がけ崩れ

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
佐賀県	武雄市 1件	-	-	-	-	-	-
長崎県	佐世保市 1件	-	-	-	-	-	-

国土交通省HP(熊本地方を震源とする地震について第23報)より

土砂災害危険箇所の点検

上空から被害箇所を把握



■ UAVによる調査

土砂災害危険箇所の点検



■ 現地調査

点検結果の報告・助言



■ 点検後の評価、市町村への報告・助言

国土交通省HP(TEC-FORCEの支援活動特設ページ)より

4月26日現在、全国からのべ4163人のTEC-FORCE隊員が派遣され阿蘇市、益城町、大津町等16市町村の所管施設被害状況調査の代行、阿蘇大橋地区における無人バックホウによる土砂除去、国道442号線の道路啓開、被災建築物の応急危険度判定などの活動もを行っています。

TEC-FORCE(緊急災害派遣隊)とは

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としています。

編集後記

熊本地震で亡くなられた方のご冥福と被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。本年度は梅ヶ島災害から50年、「つなげてまもろう私たちのみらい」。今後も自然豊かな地域を守るため、地域の皆様とともに事業を進めてまいりたいと思っております。

皆様からの情報やご意見を募集します。

Tel:054-269-2003、E-mail:http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyuu/02_office/toiwase.html